

## Dialogue 33 Telling someone how to do something

### -どうしたらいいか教える-

#### 教室での活動案

#### アクティビティ名：「**宝探しゲーム**」

何をしたらいいかの指示を聞き取り、それにあわせて実際にものを取ってくる。

用意するもの：

##### ■宝箱 3~5 個

(色を塗るか、色紙などを貼って箱ごとに色分けをする。赤、青、黄、黒、緑など。)

##### ■宝箱に隠す宝物

(文具、日用品など何でも良い。カードに描いた絵などでも良い。各箱に 3~4 種の物を入れる。例えば、鉛筆は赤と黄の箱に、ハンカチは赤と黒の箱に、など重複して入っても良い。)

まず、箱の色分けを確認し、それぞれの箱に宝物を入れていく。このとき、クラスで一緒に中に入れる品物を確認し、それぞれのものの英語での言い方を復習する。

#### (参考) 単語リスト

色： 赤(red)、青(blue)、黄(yellow)、緑(green)、紫(purple)、黒(black)、  
茶(brown)、白(white)、ピンク(pink)、オレンジ(orange)、グレー(gray)

文具： 鉛筆(a pencil)、消しゴム(an eraser)、チョーク(a piece of chalk)、  
黒板消し(a blackboard eraser)、ペン(a pen)、マグネット(a magnet)、  
ホチキス(a stapler)、セロテープ(Scotch tape)、はさみ(a pair of scissors)、  
定規(a ruler)、コンパス(a pair of compasses)

日用品： フォーク(fork)、スプーン(spoon)、ナイフ(a knife)、箸(a pair of chopsticks)、  
コップ(a glass/a cup)、皿(a dish/a plate)、お椀(a bowl)、  
ハンカチ(a handkerchief)、ティッシュ(Kleenex/ facial tissue)、  
タオル(a towel)、帽子(a hat/a cap)、携帯電話(a mobile phone) など

①指示を出す役(リーダー; leader)を決める。ペアでも良い。はじめは教師が見本を示すと良い。

②leader の指示に従って、箱を選び中の品物を指示通りに持ってくる。  
指示を受ける側は一人でも、ペアでも良い。交代でリーダー役をする。  
どの箱に何が入っているか思い出せないときは探させるなどのバリエーションも可能である。(バリエーションの例も下に示した。)

#### リーダーの指示例：

Go to the blue box.

Open the blue box.

Bring me a pencil.

Don't choose the green one, bring me the red pencil.

(青い箱のところへ行って。)

(青い箱を開いて。)

(鉛筆を一本持ってきて。)

(緑のを選ばないで、赤い鉛筆を持ってきて。)

#### バリエーション例：

Leader: Bring a yellow chalk. ...Try the yellow box. Open it.

Student A: It's not in the yellow box.

Leader: OK, then open the green box. Is it in there?

Student A: Yes, but there are two yellow chalks. Long and short.

Leader: Choose the long one. Don't bring the short one.

Student A: All right, here you are.

リーダー役： 黄色いチョークを持ってきて。...黄色い箱を試してみて。開けて。

生徒 A： 黄色い箱にはないよ。

リーダー役： わかった、それじゃ緑の箱を開けて。そこにはある？

生徒 A： あるよ、でも黄色いチョークは2つある。長いのと短いの。

リーダー役： 長いのを選んで。短いのは持ってこないで。

生徒 A： だいじょうぶ、はいどうぞ。